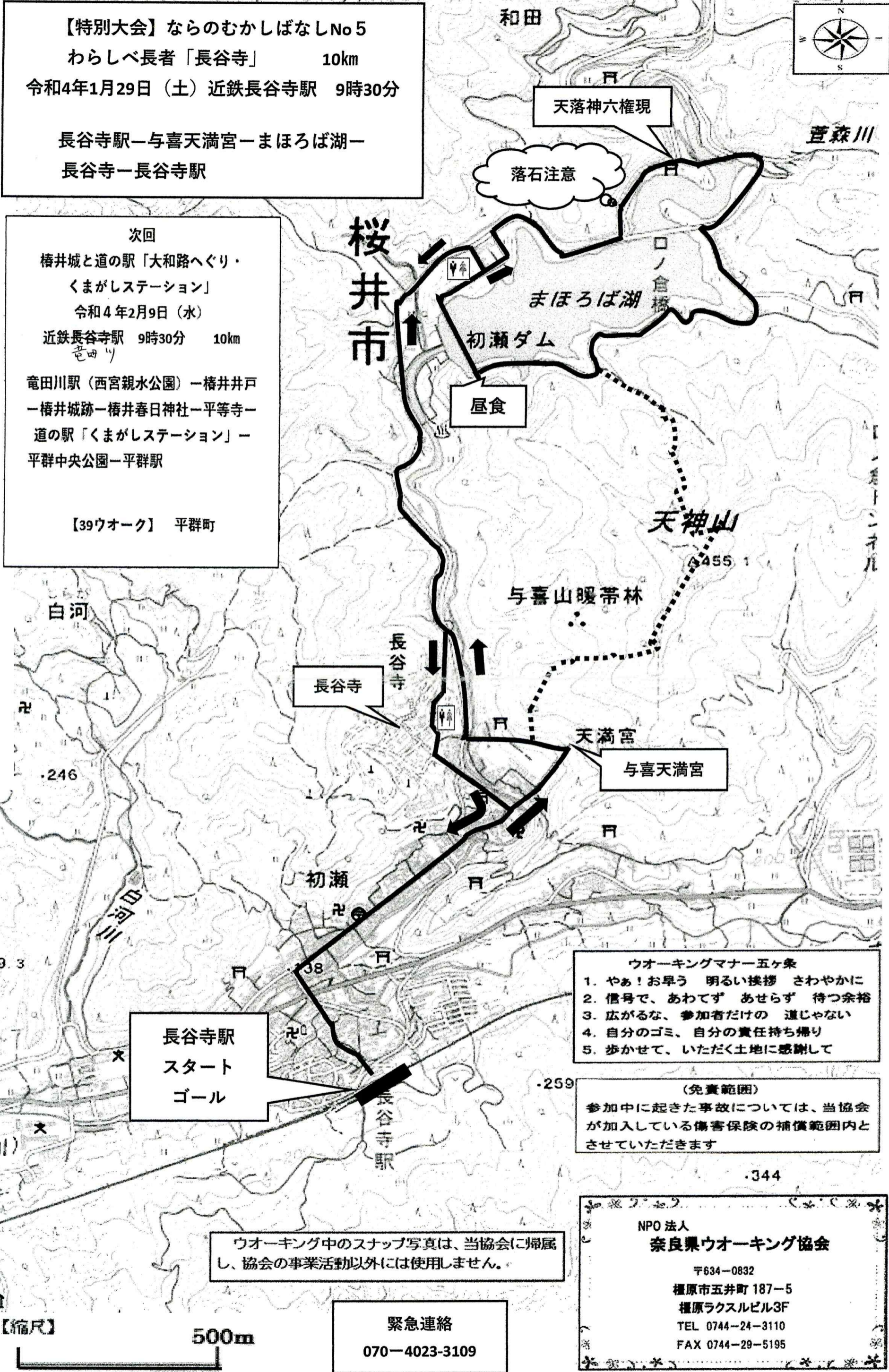


【特別大会】 ならのむかしばなしNo5
 わらしべ長者「長谷寺」 10km
 令和4年1月29日（土）近鉄長谷寺駅 9時30分
 長谷寺駅—与喜天満宮—まほろば湖—
 長谷寺—長谷寺駅

次回
 橋井城と道の駅「大和路めぐり・
 くまがしステーション」
 令和4年2月9日（水）
 近鉄長谷寺駅 9時30分 10km
 竜田川駅（西宮親水公園）—橋井井戸—
 橋井城跡—橋井春日神社—平等寺—
 道の駅「くまがしステーション」—
 平群中央公園—平群駅
 【39ウオーク】 平群町



- ウォーキングマナー五ヶ条
1. やあ！お早う 明るい挨拶 さわやかに
 2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
 3. 広がるな、参加者だけの 道じゃない
 4. 自分のゴミ、自分の責任持ち帰り
 5. 歩かせて、いただく土地に感謝して

(免責範囲)
 参加中に起きた事故については、当協会
 が加入している傷害保険の補償範囲内と
 させていただきます

ウォーキング中のスナップ写真は、当協会に帰属
 し、協会の事業活動以外には使用しません。

緊急連絡
 070-4023-3109

NPO 法人
奈良県ウォーキング協会
 〒634-0832
 橿原市五井町 187-5
 橿原ラクスルビル3F
 TEL 0744-24-3110
 FAX 0744-29-5195

【縮尺】 500m

令和4年（2022年）1月29日（土）奈良県ウォーキング協会

～天神山・まほろば湖・長谷寺周遊コースを巡る

【当初予定コース】

近鉄大阪線・長谷寺駅～與喜天満神社～天神山（455.3m）～まほろば湖～長谷寺～近鉄大阪線・長谷寺駅

【変更後のコース】 天神山の登山は危険なので割愛

近鉄大阪線・長谷寺駅～與喜天満神社～素盞雄（すさのお）神社～県道38号線～

見廻（みかえり）不動尊～初瀬ダム管理センター前（トイレ休憩）～時計まわりでまほろば湖一周～

天落神六権現～初瀬ダム展望広場（昼食）～県道38号線～長谷寺（拝観）～長谷寺門前町～法起院～

近鉄大阪線・長谷寺駅（ゴール）10km、歩数約23,000歩、参加者115名

境内地図付き

大和國 長谷寺

西国三十三所観音霊場第八番
真言宗豊山派総本山



いくたびもまいる心ははつせでら
山も誓いもふかき谷川

大和國 長谷寺

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬731-1
TEL.0744(47)7001
<http://www.hasedera.or.jp> 長谷寺 検索

各種祈禱、先祖供養等承っております。詳しくは上記電話番号までご連絡ください。

至 新大阪 京都府 至 東京

大阪府 三重県

西国三十三ヶ所めぐり

第六番 壺阪寺	第七番 岡寺	第八番 長谷寺
第九番 興福寺南円堂	番外法起院	

所屬霊場
大和七福神八雲霊場 奈良大和四寺巡礼 神仏霊場会





国宝本堂

徳川三代将軍家光公のご寄進によって慶安二年(1650年)に建立。入母屋造の正堂と礼堂からなる双堂(ならびどう)形式で、前面に應違りの舞台が付く大建造物。額に「大徳堂」と書かれ落懸深い木尊像を祀る本堂を表す。平成16年12月、国宝に指定。

長谷寺縁起と伽藍

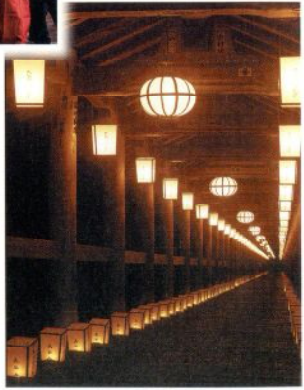
長谷寺は、山号を豊山と号し、朱鳥元年(六六六年)道明上人が天武天皇のために「銅板法華説相圖」を初瀬山西の岡に安置したことに始まり、のち神亀四年(七二七年)、徳道上人が聖武天皇の勅願によって、本尊十一面観世音菩薩を東の岡にお祀りになりました。徳道上人は観音信仰にあつて、西国三十三所観音霊場を開かれた大徳として知られ、長谷寺はその根本道場とも呼ばれるゆえんであり、長谷詣、長谷信仰は全国に広がりました。下つて天正十六年(一五八八年)、専修僧正がご入山されてより、長谷寺は閻魔寺院三千ヶ寺を有する真言宗豊山派の総本山として、また西国三十三所第八番札所として、檀信徒は約二百万人、四季を通じて「花の御寺」として多くの人々の信仰をあつめています。

◎年中行事(ねんじゅうぎょうじ)

だだおし

修二会が結願する二月十四日に行われる法要で、無病息災、厄除け開運を祈願します。

三匹の鬼が燃えさかる大松明を手に本堂の内外を駆け廻るときまは圧巻です。



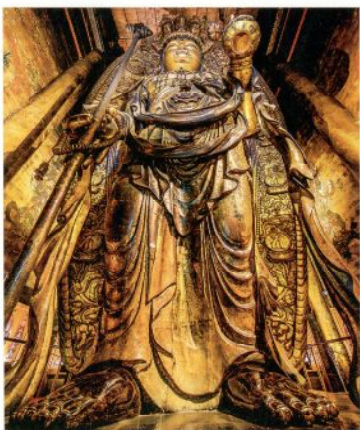
観音万燈会

大晦日の夜、登廊の両側に灯がともされる万燈会。やさしい灯の帯が本堂へと誘います。その姿は新年を迎えるにふさわしく荘厳です。

	本尊開帳法要 (ほんそんかいちようほうよう)	1月1日
1月	仁王会 (にんのうえ)	1月1日~7日
	修正会 (しゆしやうえ)	1月1日~7日
	仏名会 (ぶつなまひ)	1月8日~10日
	星まつり (ほしまつり)	1月28日~2月3日
	節分会 (せつぶんえ) 大黒天祭 (だいこくてんさい)	2月3日
2月	修二会 (しゆにえ)	2月8日~14日
	だだおし法要 (だだおしほうよう)	2月14日
	三社権現網懸祭 (さんしゃけんこんげんつなかけさい)	2月上旬(旧1月11日)
	常楽会 (じやうらくえ)	3月15日
3月	彼岸会 (ひらがえ)	春彼岸
	弘法大師正御影供 (こうぼうだいししやうみかげく)	3月21日
	春季特別拝観 (しゆんきとくべつぱいかん)	3月上旬~6月下旬
4月	春季特別寺宝展 (しゆんきとくべつじほうてん)	3月上旬~6月下旬
	釈尊降誕会 (しゃくそんかうたんえ)	4月8日
	ぼたんまつり	4月中旬~5月上旬
5月	専修僧正恩徳会 (せんしゆそうじゆおんとくえ)	5月5日
6月	弘法大師誕生会 (こうぼうだいしたんじゆえ)	6月15日
	興教大師誕生会 (こうきやうだいしたんじゆえ)	6月17日
7月	愛宕社祭礼 (あたごしゃさいれい)	7月24日
8月	盂蘭盆会 (うらぼんえ)	8月13日~15日
9月	彼岸会 (ひらがえ)	秋彼岸
	もみじまつり	10月中旬~12月上旬
	秋季特別拝観 (しゆきとくべつぱいかん)	10月中旬~12月上旬
	秋季特別寺宝展 (しゆきとくべつじほうてん)	10月中旬~12月上旬
10月	与喜天満宮祭礼 (よきてんまんぐうさいれい)	10月第3日曜日
	成道会 (じやうどうえ)	12月8日
	陀羅尼会 (だらにえ)	12月12日
	本尊閉帳法要 (ほんそんへいちようほうよう)	12月31日
12月	観音万燈会 (かんのまんとうえ)	12月31日~1月1日

*一般に公開されていない行事もあります。*行事の日程などは変更になる場合もあります。

ご本尊 十一面観世音菩薩



近江国高島から来た楠の霊木を用いて三日間で造り上げたといわれ、全国に広がる長谷観音の根本像です。御身の丈三丈三尺(千メートル余)、右手に錫杖を持ち、平らな石(天磐石)の上に立つ独特なお姿をしています。これは観音様の特別なお徳を表し、人々の願いに対する慈悲の深さを示しています。現在の御像は天文七年(一五三八年)東大寺仏生院実清良学(みねのよしかず)の作と伝えられ、両脇には難陀龍王と雨宝童子が仕えています。

- ◎主要寺志 ◎は国宝 ◎は重要文化財
- ◎本堂/入母屋造/江戸時代 ◎銅板法華説相圖/白鳳時代 ◎長谷寺縁/鎌倉時代
- ◎十一面観音菩薩立像/木造漆箔/室町時代 ◎雨宝童子立像/木造彩色/室町時代
- ◎難陀龍王立像/木造彩色/鎌倉時代 ◎銅造十一面観音菩薩立像/銅造鎏金/鎌倉時代
- ◎地蔵菩薩立像/木造彩色 ◎東版一切経/紙本揚写/中国南宋時代

長谷寺 境内地図

参拝時間
 8:30~17:00 (4月~9月)
 9:00~17:00 (10月~11月3日)
 9:00~16:30 (12月~2月)
 ※ぼたんまつり期間等時間延長あり

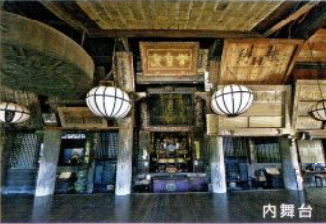


主な参拝ルート
 開山堂経由(約30分)
 2-4-5-6-7-14-15-16-13-2
 奥の院経由(約40分)
 2-4-5-6-9-11-12-16-13-2

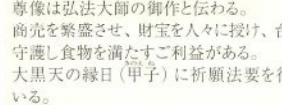
入山料
 中学生以上500円/小学生250円
 団体(30名以上)大人450円/
 中高生350円/小学生200円
 駐車場(70台)
 普通車500円/バス2000円



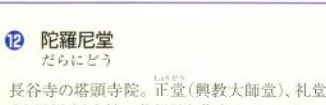
5 本堂
 (御本尊十一面観音菩薩)
 小初瀬山中腹の断崖絶壁に懸造り(舞台造)された南面の大殿堂である。正面(内陣)は桁行(間口)の柱間九間、梁間(奥行)同五間、入母屋造本瓦葺で、また礼堂(外陣)は正堂よりやや低く、桁行九間、梁間四間、正面入母屋造本瓦葺。



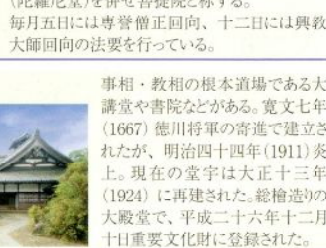
6 大黒堂
 (結縁財宝の大黒天)
 大和七福神八宝霊場の一所。尊像は弘法大師の御作と伝わる。尚売を繁盛させ、財宝を人々に授け、台所を守護し食物を満たすご利益がある。大黒天の縁日(甲子)に祈願法要を行っている。



7 開山堂
 かいさんどう
 長谷寺開山、徳道上人を祀る。併せて西国三十三所各霊場の御本尊様をお祀りしている。毎月二日、徳道上人回向の法要を行っている。



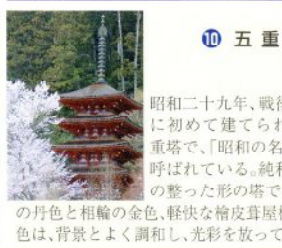
12 陀羅尼堂
 だらにどう
 長谷寺の塔頭寺院。正堂(興教大師堂)、礼堂(陀羅尼堂)を併せ菩提院と称する。毎月五日には尊賢僧正回向、十二日には興教大師回向の法要を行っている。



8 弘法大師御影堂
 こうぼうだいしうしめいどう
 宗祖 弘法大師 1150 年御遠忌を記念して、昭和五十九年(1984)総僧で建立された。大師の両側には、細密な版画「長谷寺版画界曼荼羅」が祀られている。毎月二十一日、弘法大師御影供の法要を行っている。



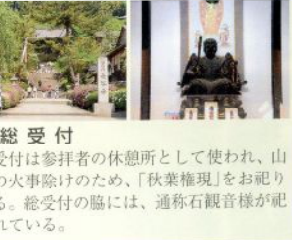
9 本長谷寺
 もとはせでら
 天武天皇の勅願により、道明上人がここに精舎を造営したことから、本長谷寺と呼ばれている。朱鳥元年(686)、道明上人は天武天皇の御病氣平癒のため「銅板法華説相図(千仏多宝仏塔)」を鑄造し、本尊としてお祀りされた。



10 五重塔
 昭和二十九年、戦後日本に初めて建てられた五重塔で、「昭和の名塔」と呼ばれている。純和様式の整った形の塔で、塔身の丹色と相輪の金色、軽快な楕円葺屋根の褐色は、背景とよく調和し、光彩を放っている。



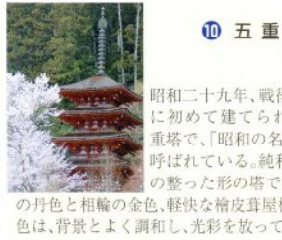
- ① 万葉集(詠人知らず)
 このくのはつせのやまてつづきはみちかけけりひとのつねなき
 陰園乃泊瀬の山日照月者盈及為焉人之常無
- ② 句碑(高浪處子)
 花の寺 末寺一念 三千寺
- ③ 歌碑(紀貫之)
 人はいさ心も知らずふるさは
 花ぞ昔の春にほひける
- ④ 句碑(小林一茶)
 我もけさ 清僧の部也 梅の花
- ⑤ 歌碑(大伴坂上郎女)
 このくのはつせのやまてつづきはみちかけけりひとのつねなき
 陰園乃泊瀬山着色耐奴鐘樓乃雨者零尔家良思母
- ⑥ 句碑(松尾芭蕉)
 春の夜や こもり人床し 堂のすみ



1 総受付
 総受付は参拝者の休憩所として使われ、山内の火事除けのため、「秋葉権現」をお祀りする。総受付の脇には、通称石観音様が祀られている。

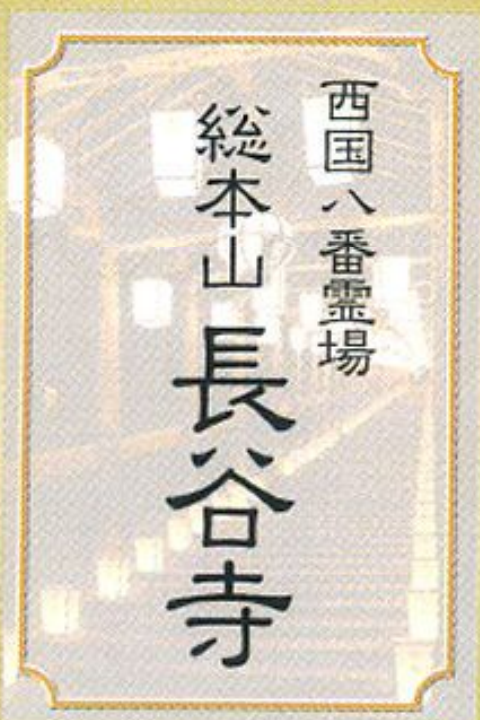
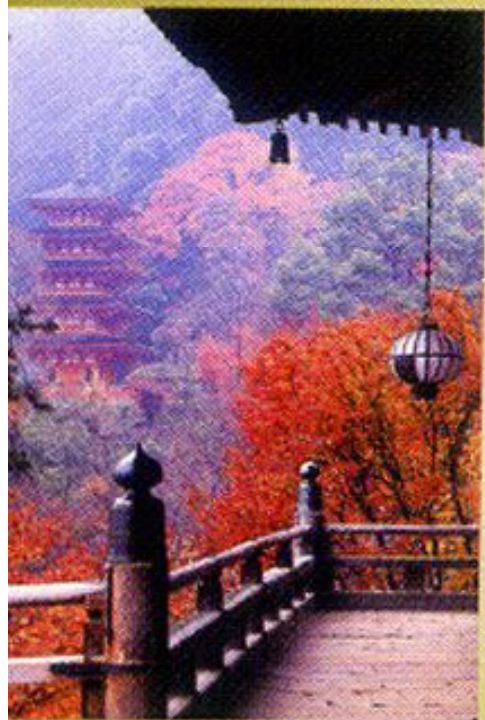


3 宗宝蔵
 しゅうぼうぞう
 長谷寺六坊の一つ、清浄院跡地に建つ。春と秋に開扉して長谷寺に伝わる国宝・重要文化財等の宝物公開を行っている。



4 登廊
 のほりろう
 平安時代の長暦三年(1039)に春日大社の社司中臣信清が子の病氣平癒の御礼に造ったもので、百八間、三九九段、上中下の三廊に分かれている。下・中廊は明治二十二年(1889)再建で、風雅な長谷型灯笼を吊るしている。





団体 450円

令和3年度

*本券は1枚につき1名のみ有効です。

*本券のご使用は当日1回限りといたします。

*本券を紛失されても再発行はいたしません。

*本券と現金との引き換えはいたしません。

*境内の危険個所及び立ち入り禁止の場所には入らないでください。

*境内は灰皿を設置してある場所を除き禁煙となっております。

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬 7 3 1 - 1
電 話 0 7 4 4 - 4 7 - 7 0 0 1
<http://www.hasedera.or.jp/>

守ろう人権・なくそう差別

人権を守り差別のない明るい社会をつくりましょう

は せ
初瀬ダム

FNW



Ver.1.1(2018.06)

DAM-DATA

所在地：左岸：奈良県桜井市初瀬
右岸：奈良県桜井市初瀬

河川名：大和川水系大和川

型式：重力式コンクリートダム

ゲート：ジェットフローゲート×2門


堤高・堤頂長：55m・212.5m

総貯水容量：439万 m^3

管理者：奈良県

本体着工/完成年：1981/1988年



詳しいデータはこちら  <http://www.pref.nara.jp/12718.htm>

ランダム情報

大和川の洪水調節、河川維持用水の補給、及び上水道用水の供給のために建設されました。周辺には「花の御寺」として有名な長谷寺があります。

こだわり技術

ダム湖は小学生からの応募により「まほろば湖」と名付けられました。